

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月22日(水)

事務事業		協働のまちづくり推進事業			担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3006
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			根拠法令 個別計画等	・ 深谷市市民協働指針			
	小項目	2	市民との協働・交流の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		多様化する地域の課題や市民ニーズに対し、行政だけで対応することは困難になってきていることから、市民と行政が互いの力を持ち寄って地域を支える『協働のまちづくり』を推進する。								
目的 ※何のために		深谷市が抱えている課題の解決								
対象 ※誰・何を対象に		深谷市で活動している、市民活動団体・個人								
手段 ※どのように		市民団体等から協働事業の提案を受け付ける。								
成果 ※何を求めるか		課題解決に向けての新たな事業の実施								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	8	地域振興費	協働のまちづくり推進事業	3,626,483
本事業の 主な業務		・ 市民協働事業提案制度の運用							・	
		・ 市民活動の支援							・	
		・ 協働のまちづくりの啓発							・	
		・ 高等教育機関、企業、団体等との連携							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画			市民協働事業提案制度の運用市民活動応援バックの提供協働に関する周知・啓発	市民協働事業提案制度の運用市民活動応援バックの提供協働に関する周知・啓発	市民協働事業提案制度の運用市民活動応援バックの提供協働に関する周知・啓発	市民協働事業提案制度の運用市民活動応援バックの提供協働に関する周知・啓発	市民協働事業提案制度の運用市民活動応援バックの提供協働に関する周知・啓発	市民協働事業提案制度の運用市民活動応援バックの提供協働に関する周知・啓発
事業費	予算（現額）		2,057,000	4,442,000	4,042,000	4,025,000	4,066,000	3,810,000
	決算額		1,720,843	4,321,030	3,759,934	3,816,287	3,626,483	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	1,278,000	2,046,000	2,232,000	3,504,000	3,124,000	3,187,000
		一般財源	442,843	2,275,030	1,527,934	312,287	502,483	623,000
人件費	従事職員数（人）	1.41	2.14	2.04	1.51	1.51	1.51	
	人件費相当試算※	10,968,390	16,653,480	16,036,440	12,285,360	11,720,492	12,278,335	
総事業費試算		12,689,233	20,974,510	19,796,374	16,101,647	15,346,975	16,088,335	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	実績値									
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	技活サイトへの動画掲載割合	目標値	件	0	1	1	1	1	1	
		実績値		0	1.32	1.07	1.23	1.47	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		技人1人当たりの技活サイトへの動画掲載本数（動画数÷技人数）/実績値							
	実績値の算出式									
成果指標 1	市民活動サポートセンター登録団体数	目標値	件	47	50	53	56	59	62	
		実績値		47	58	64	67	72	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市民活動団体の増加目標値、年3団体と同様とする							
	実績値の算出式									
成果指標 2	物品貸出制度利用件数	目標値	件	0	5	5	5	5	6	
		実績値		0	6	2	4	6	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市民活動サポートセンター登録団体数の10%の利用を目安として設定 / 実績値（単年度）							
	実績値の算出式									
成果指標 3	人材バンク活用件数（委員会等以外の外部）	目標値	件	6	10	10	10	10	10	
		実績値		4	21	29	11	24	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		平成29年度登録者数の10%の活用を平成34年の目標として設定 / 実績値（単年度）							
	実績値の算出式									
成果指標 4	クラウドファンディング利用手数料支援制度利用件数	目標値	件	0	2	2	2	2	2	
		実績値		3	1	0	1	1	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		平成28年度、29年度の実績値から、年2件の利用を目標とする / 実績値							
	実績値の算出式									
成果指標 5	深活サイト投稿件数	目標値	件	0	0	400	1000	1360	1720	
		実績値		0	0	489	1072	1412	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		投稿コンテンツ数。初年度は400件。以後30件/月 / 累計							
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	技活サイトへの動画掲載本数は、技人179人のうち動画が264本で、一人当たり1.47本となっており、目標の1人1本以上を達成している。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	市民活動サポートセンター登録団体数72件、物品貸出利用件数6件、人材バンク10件、深活サイト投稿件数1,412件と目標値を超え増加傾向を維持している。クラウドファンディングは1件と前年と同等の件数となった。
			評価者 協働推進係長 田中 信江

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	技活サイトへの動画掲載割合および深活サイトはウェブ上での運営及び運用であり、ICT化が進んでいる。
			評価者 協働推進係長 田中 信江

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	技活サイトおよび深活サイト自体の運営は軌道に乗っているため、今後はこの活用に主眼を置いた展開が必要である。そのため、ターゲットを個人単位に限定することなく関係機関・企業・団体なども視野に入れてPRを進めていく。
達成状況及び その効果	ターゲットを個人単位に限定することなく関係機関・企業・団体なども視野に入れてPRを進めており、利用件数が伸びている。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	協働のまちづくり推進事業	担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3006
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>技活サイトへの動画掲載割合および深活サイト投稿件数いずれも目標を達成できている。今後は、各サイトの活用に主眼を置いた展開を検討していく必要がある。また、市民活動に必要なヒト（人材バンク）・モノ（物品貸出制度）・カネ（クラウドファンディング）・場所（市民活動サポートセンター）を提供する市民活動応援パック全体の活用を増加させるため、制度の周知に努めていく。</div>					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	協働推進課長 笠原 毅				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	技活サイトおよび深活サイト自体の運営は軌道に乗っているため、今後はこの活用に主眼を置いた展開が必要である。そのため、ターゲットを個人単位に限定することなく関係機関・企業・団体なども視野に入れてPRを進めていく。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	市民活動に必要な資源『ヒト（人材バンク）・モノ（物品貸出制度）・カネ（クラウドファンディング）・場所（市民活動サポートセンター）』を提供する市民活動応援パック全体の活用を促進していく必要がある。そのため、深活サイトの活用促進による、市民活動のPRとあわせて制度周知に努めていく必要がある。

8. 評価指標グラフ

